

CKJS だより



運動会【振り返り】 特集号

【中学1年 ピーターソン先生】

運動会は楽しめましたか？6年生のときとは違った競技がありましたね。アメリカにはない日本ならではの運動会をこちらでも体験できて、本当によかったと思います。さて、夏休みまであともう少しです。体調に気をつけて、元気に登校してきてください。



齊藤 怜志さん

僕は運動会では、赤組に所属しました。結果としては、僅差だったけれど勝つことができました。とてもうれしかったです。最初は勝敗など気にせず、楽しくできたらいいなと思っていましたが、点数が競っていく競技に参加していくうちに、とても熱くなって、声を出して応援していました。友だちと一緒に応援できて、楽しかったです。自分自身としては、積み木リレーが最も面白かったです。自分も練習よりは上手くできたし、抜きつ抜かれつとても熱かったです。最終的に一位でゴールした時には、思わずガッツポーズが出てしまいました。また、大玉送りは、練習では白組に負けていたけど、本番では勝ててうれしかったです。大玉送りが、流れを変えたと感じました。

その他、玉入れや二人三脚など、上手いかなかったけど、とても楽しくて、最高の思い出になりました。

武川 渚さん

6月末に日本へ帰国する私にとって、今回が補習校でやる最後の運動会でした。

様々なシーンの中で、特に応援歌の時間が心に残っています。最初に赤組が歌い、次に白組が歌い、最後に両組同時に自分のパートを重ねて歌うというものでした。互いに「絶対に負けたくない。」という思いがぶつかり合うような強い歌声に、私も一緒になって思いっきり声を出し、胸が熱くなりました。

また、どの種目の後でも、結果がどうであっても「頑張ったね。」と声をかけてくださった高校生のお兄さんの姿がかっこよく、とても印象的でした。勝敗だけでなく、一生懸命がんばること、頑張ろうと思えることにも意味があるのだと学びました。

この運動会を通して、補習校のみんなと過ごせる時間が限られていることを実感し、少し名残惜しさを感じました。それでも、仲間との絆を再確認できた、思い出深い一日です。

ウヌルサン ミシェールさん

私は、運動会前にはあまり楽しみではありませんでした。自分はあまり運動が得意ではなかったからです。自分が足をひっぱってしまうのではと思い、不安でした。ですが、校長先生の「勝ち負けを気にしない」というスピーチで、「勝とう」よりも「一生懸命にやろう」という気持ちが湧いてきました。「ワールドカップ」では最下位をとってしまいましたが、一生けんめいやったと思えたので、悲しいよりも一生けんめいできて楽しかったという気持ちが大きく、もう一回やりたいという気持ちでいっぱいになりました。自分は白組だったため勝てませんでしたが、来年はがんばろうと思えました。来年の運動会では、明るく、楽しく、一生けんめいでやろうと思えました。

【中学2年 デック先生】

運動会では、きちんと学校のルールを守り、競技にも精一杯参加して、応援も頑張りました。ラジオ体操の係の畔田さん、廣田さん、家で一生懸命練習して今日は完璧にできていましたね。素晴らしかったです。大澤君、河島君、「ワールドカップを目指して」の模範演技、きちんとできました。来年度は中3になり、もう少し係の仕事が増えるかと思いますが、きっとみんな立派にやり遂げることでしょう。今日の皆さんの頑張りと活躍は素晴らしく、とても誇りに思いました。

岩本 海跳さん

運動会は疲れたけれど勝てたのでうれしかった。

畔田 理央さん

初めて「ラジオ体操」の係に友達と立候補しました。本番ではみんなのお手本になるということで緊張して度々間違えてしまいましたが、終わったら担任の先生や友達が褒めてくれて毎日沢山練習してよかったと思いました。一緒に立候補した友達とハイタッチをできてとても嬉しかったです。玉入れでは1回戦目が玉がひとつも入らなかったし4位だったので心が折れましたが、2回戦目では2つ入れることができずごく嬉しかったです。

「二人三脚」では初めましての1個下の子とでしたが、すぐに打ち解けられました。あまり練習できずに本番だったので途中までは相手のチームに負けていましたが、途中から慣れてきて最終的に追いつくことが出来ました。「ハリケーン」では奥の回るところで1周まわり忘れてしまい、かなり時間を使ってしまいましたが、その後も一生懸命走れて満足出来ました。「WORLD CUPをめざして」ではリハーサルの時に4位だったのでとても不安でしたが、1位をとることができて嬉しかったです。ですが、友達との対戦だったので勝ってしまったことに罪悪感も覚えました。「積み木リレー」では5人目でした。緊張と焦りで箱を3回落としてしまっただけで罪悪感と申し訳なさでいっぱいでしたが、箱を自分の次の走者に渡す時、その奏者が「大丈夫、大丈夫」と言ってくれて気持ちが少し落ち着きました。その後、友達がずっと安心させようとしてくれて申し訳なさはまだありましたが、また楽しい気分になれたような気がしました。一日全体を通して、全ての試合が白熱していて応援も自分が出た競技もとても楽しかったです。

廣田 萌俐さん

私は運動会でラジオ体操の係をしてとてもいい思い出になりました。ラジオ体操の係では、理央さんと一緒になり、運動会の前日に練習したり、ラジオ体操の係が終わった後、理央さんとハイタッチをしました。また、ワールドカップ、積み木リレーでは、男子がとてもいい方向に持って行ってくれました。女子も、運動会で同じ髪形をしたり、協力して運動会を楽しめたかなと思います。

【校長より】運動会は、高等部、中学部の生徒のすばらしいリーダーシップ、保護者会、理事会の完璧なバックアップのもと、無事に終了することができました。ありがとうございました。何より児童生徒のみなさんが、勝敗にのみこだわることなく、協力や異学年交流の楽しさ、真剣に取り組むことのすばらしさを感じてくれていたことが振り返りの作文で分かり、うれしかったです。お疲れさまでした！

